

「2021年度に向けた政策・制度要求と提言」について 川崎市より回答を受領する！

12月24日（木）川崎市役所第3庁舎にて、福田市長から2021年度に向けた標記要求に対する回答書を受領しました。



福田市長から回答書を受領

内容は重点要求として以下の8項目。

- ① 新型コロナウイルス感染症への対策
- ② 大規模災害対策に対する取り組み
- ③ JR南部線の輸送力増強と駅の安全対策
- ④ 南武線「平間駅」の踏切と周辺の安全対策
- ⑤ 横須賀線「武蔵小杉駅」の混雑緩和と安全対策
- ⑥ すべての世代が安心して暮らすための方策
- ⑦ 子どもの貧困・子育て支援の強化
- ⑧ フードバンク活動の普及

また、対市要求として「産業・労働・雇用」「都市整備」「健康・福祉・医療」「平和・人権」「行政」「道路交通」「生活環境」「環境・エネルギー」「教育」の分野から52項目に対し回答をいただきました。



回答会議は冒頭、福田市長より「コロナ禍でそれぞれの職場は大変な苦勞をしていると思う。また、様々な意味で課題は山積している。情報を共有し一緒に解決に向け前進していきたい」と挨拶されました。



挨拶をする福田市長

その後の意見交換では、委員からの質問・意見に対して、市長が答弁を行いました。



挨拶をする藤吉議長

川崎地域連合 藤吉議長からは「今回の内容は新たなコロナ禍の問題や自然災害、継続して要請している内容など多岐にわたっているが、回答に携わった様々な局や担当者の方々に感謝申し上げたい。また、コロナ禍で体を張って頑張っている市職員の皆様に敬意を表したい」と述べました。

なお、連合神奈川から川崎市に対して提出した要請書の回答書も吉坂会長が受領しました。